

利

県コンクリート製品協組

組合製品の販路拡大

50周年と開発の歴史

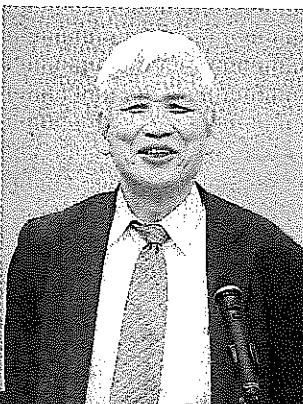


千葉県コンクリート製品
協同組合(保美善和理事長)
の「創立50周年記念式典」



保美理事長

北岡・技術管理課長



講師の橋本名誉教授

する理事長表彰、講習会講
師らに対する理事長感謝状
贈呈のほか、政策研究大学
院大学の橋本久義・名誉教授を講
師に招き、日本工場こ
そ日本の宝、中小企
業が滅びれ

ば日本経済も滅びる」をテーマに記念講演を実施した。
(3面に「表彰状及び感謝状受賞者」と「50年の主なあゆみ」ほか)

優良従業員功労で 理事長が記念表彰

記念式典後の「2019年新年賀詞交歓会」の席で

あいさつした保美理事長は、県や組合員から要望があつた「B型柵渠」、JIS製品のU形を60cmから2mに延ばした「長尺U形」、U形側溝を統一し、規格化した「千葉県型側溝及び溝歩道境界プロック」と側溝蓋を一体化させた「B

渠の要望でエコセメントを使用し、道路の車道部と歩道部の間の雑草を抑制する「ウエーブボウソウ製品」など、組合が開発した製品を列挙。「これからも、県をはじめ地域に即した要望に基づき、製品の開発に努めていく」とし、「引き続

き、組合製品の販路拡大にご支援」、鞭撻を賜りたい」と要望。

最後に、保美理事長は「50周年を機に、組合員の団結をより一層強め、組合事業を通して社会貢献する」とともに、組合員企業の経営基盤の強化を図る所存」との決意を示し、あいさつとした。

**強い協力関係築き
県土インフラ整備**
県土整備部の北岡聰・技術管理課長が、県では2013年度より、県内企業が開発・考案した土木分野などの新技术・新工法を『しば

3団体の幹部が石井大臣へ要望書を手渡した。



要望書では、計画的な社会資本整備の推進に必要な設計ストック

加えて「今後も、千葉県コンクリート製品協同組合と強い協力関係を築きながら、県土のインフラ整備を着実に進めていく」とし、さらに「引き続き、県事業への協力を賜りたい」と述べ、祝辞とした。

耐震改修計画を策定

袖ヶ浦市 ■ 郷土博物館